

iDATEN(章駄天)

DELL Technologies 販売支援サイト

DIS Dell Technologies 販売支援サイト

<https://www.idaten.ne.jp/portal/page/in/mss/dellemc/index.html>

情報  
満載!



Dell Technologies 販売支援サイトなら、  
製品情報が詳しく掲載しております。  
他、販売イベント・キャンペーン情報、サポート情報など  
様々な情報を掲載しています!



是非  
見てね!

※iDATEN(章駄天)へのアクセスにはID、パスワードが必要です。  
iDATEN(章駄天)導入済の企業、販売店様では、お客様にてID管理を頂いていますので、  
管理をされている方にご相談頂ますようお願い致します。  
なお、管理者が不明な場合は、弊社営業担当者までご連絡ください。

EMiCa (エミカ)

デルじろう博士のアシスタントとして  
Dell Technologiesについて猛勉強中。  
少し天然なところがある。

デルじろう博士

Dell Technologiesについて研究している  
ペンギンの博士。  
たまに毒舌を吐くことがある。

DIS ダイワボウ情報システム株式会社

所在地 本社 大阪府大阪市北区中之島 3-2-4  
中之島フェスティバルタワー・WEST 10F

東京支社 東京都品川区大井 1-20-10  
住友大井町ビル南館



DELL Technologies

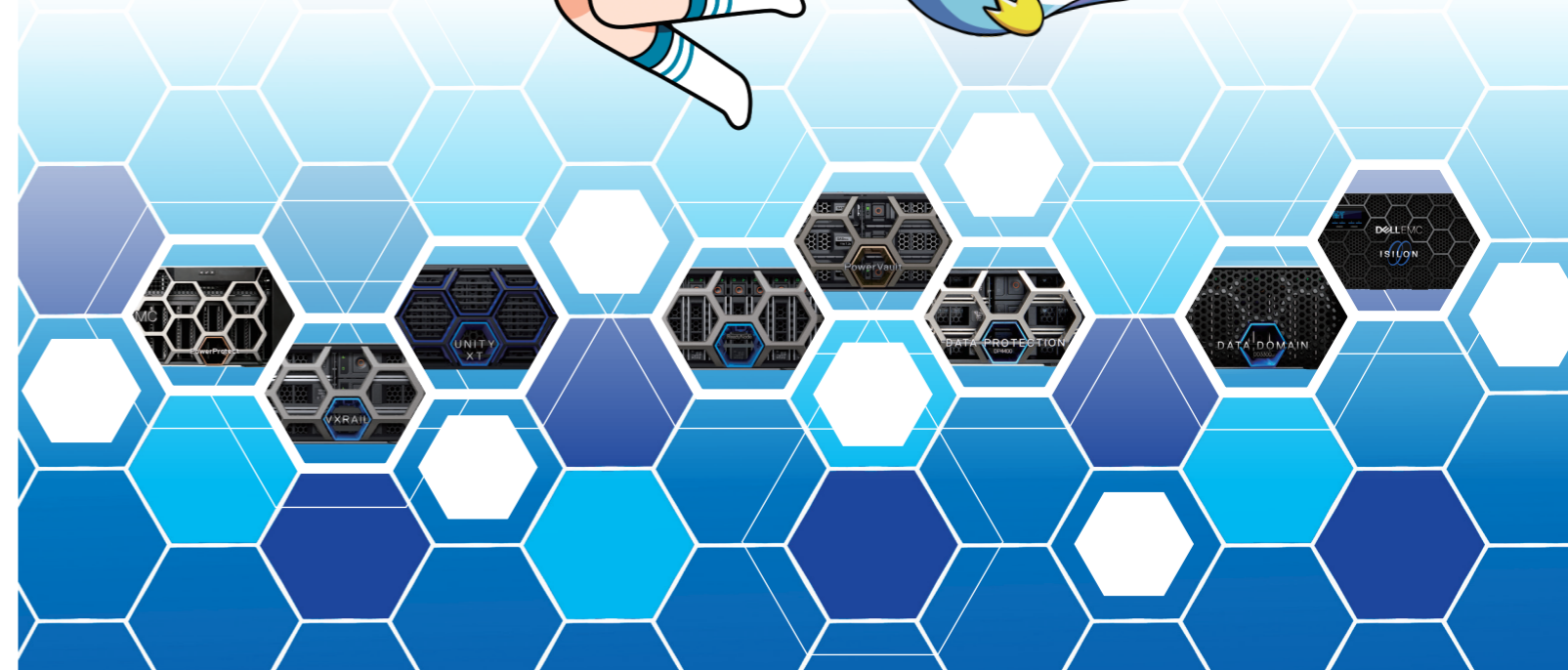
# 2021 Catalog

## カンタンにわかる! ストレージ/HCIガイド



製品選びを

わかりやすく  
解説!



Dell EMCは Dell Technologiesの中でデータセンターインフラ、データマネジメントインフラを支える、ストレージ、HCI、サーバー製品を提供しています。

ストレージ、HCIなど各領域で全世界でのリーダーシップポジションを確立し、お客様のITライフサイクル全体で成長を促進するテクノロジーサービスをご提供します。

## No.1の製品力



### ストレージ



### ハイパーコンバージドインフラストラクチャ



Dell TechnologiesはNo.1 ストレージとNo.1 HCIの両方を提供できるテクノロジーカンパニーです。

\*1: Dell/EMC/VCE \*2: Dell EMC \*3: IDC Worldwide Purpose Built Backup Appliance Quarterly Tracker 2016Q3 (2016Q3の出荷額シェア)

## あらゆる用途に適合した豊富なラインナップ

使用用途	ローエンド	ミッドレンジ	ハイエンド
Block Storage (SAN/DAS)	← PowerVault ME4 →	← PowerStore Dell EMC Unity XT →	
File Storage (NAS)		← PowerStore Dell EMC Unity XT →	→ PowerScale
Hyper-Converged Infrastructure (HCI)	← vSAN Ready Nodes Azure Stack HCI (AX) →		→ VxRail XC Core / XC
Data Protection		← PowerProtect DP4400 →	→ PowerProtect DD

## こんな方には ストレージがおススメ!



- 保守やサポートを一元化したい
- ラックのスペースを空けたい
- バックアップシステムを簡素化したい
- コストを削減したい



ユニファイドストレージは、NASとSANの両方に1台で対応するストレージ製品です。重複排除ストレージはデータのダブリを排除する事でストレージの容量を大幅に削除できます。

## こんな方には ハイパーコンバージドインフラが おススメ!

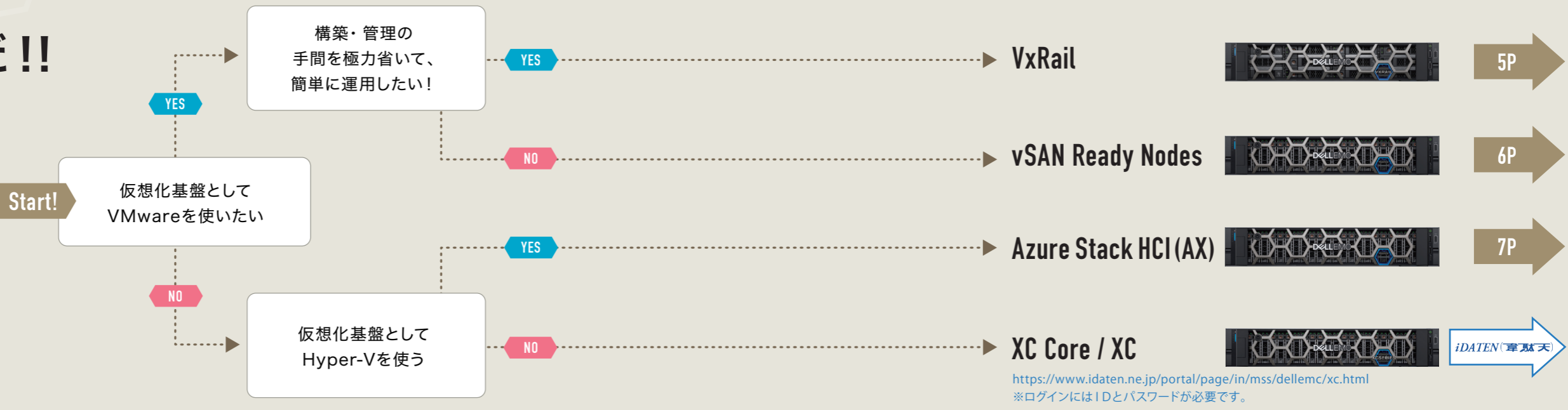


- 運用・管理に手間をかけたくない (TCO削減を図りたい)
- スモールスタートしたい
- 検討から導入まで短期間で行いたい
- 必要に応じた拡張をできるだけ容易に行いたい



ハイパーコンバージドインフラストラクチャ(HCI)は、一般的なサーバーにコンピュータ機能とストレージ機能を統合し、シンプルな構成を実現した仮想化基盤です。

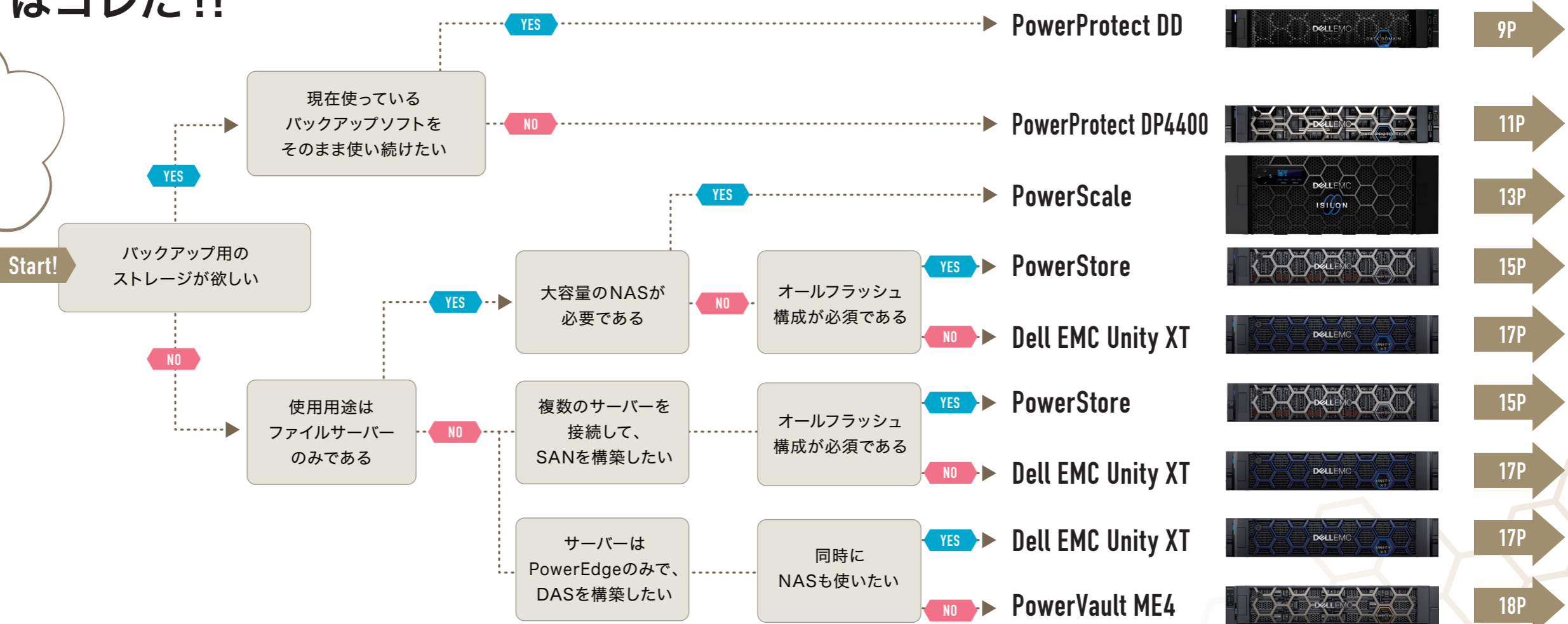
あなたにぴったりの  
**HCI**はコレだ!!  
ハイパーコンバインドインフラストラクチャ



あなたにぴったりの  
**ストレージ**はコレだ!!



一緒に探すわよ!



# VxRail



こんなニーズにぴったり!

- 仮想基盤の運用・管理にできる限り手をかけたくない
- スモールスタートで必要に応じた拡張をできるだけ容易に行いたい
- 検討から導入までを短期間で行いたい



# vSAN Ready Nodes



こんなニーズにぴったり!

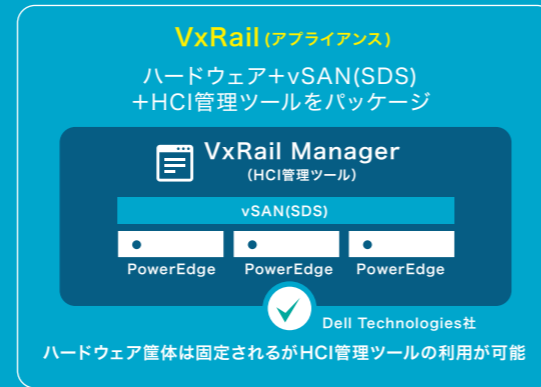
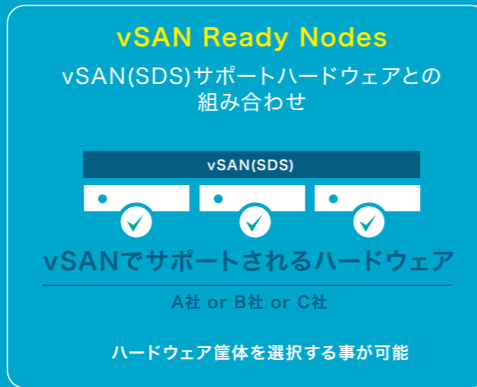
- 設備投資費を最小化したい
- プロジェクトのリスクを軽減したい
- 柔軟な拡張性も確保したい
- 運用・管理を効率化したい



## vSAN Ready Nodesとの違いは?

vSAN Ready Nodesは複数ある各サーバーOEMベンダーからハードウェア筐体を柔軟に選択する事が可能です。一方、VxRailはハードウェア筐体が固定されますが、HCI管理ツール「VxRail Manager」からハードウェア筐体とVMware vSphere 環境を一体化した運用操作が可能で、仮想化基盤運用の効率性を高めます。

ココがポイントあります!

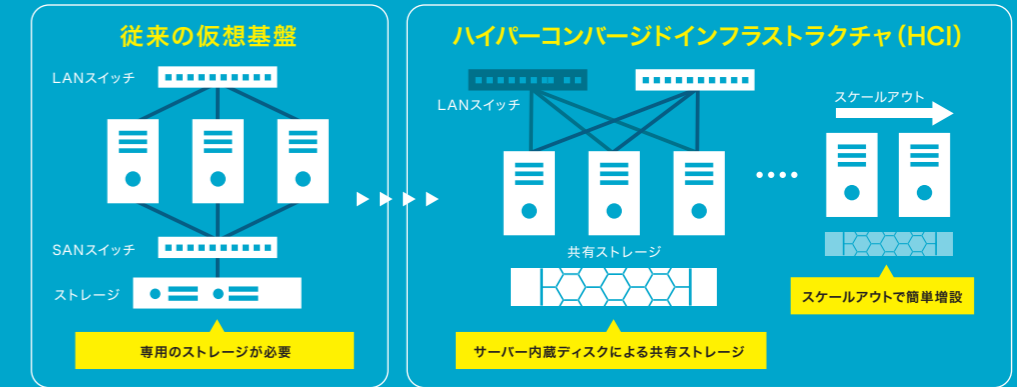


ココがポイントよ!



## そもそも、ハイパーコンバージドインフラストラクチャ (HCI) って何?

ハイパーコンバージドインフラストラクチャ (HCI) は一般的なサーバーにコンピュータ機能とストレージ機能を統合し、シンプルな構成を実現した仮想化基盤です。専用ストレージ装置を持たない分、ITインフラ整備にかかる負担を軽減できます。また、小規模導入からスタートし、お客様の環境に合わせてサーバーノードを追加していくことが可能です。



## ハイパーコンバージドインフラストラクチャ (HCI) VxRailはココがすごい!

### VMware vSphere環境に最適化

「ハイパーバイザー組込型」のVxRailはハイパーバイザーのカーネルベースでSDS機能を処理させることで、仮想アプライアンス型に比べてより多くの仮想マシンを稼動することが可能です。

### IT 管理者の負荷とリスクを大幅に低減

VxRailへのパッチ適用・バージョンアップはワンクリック作業でらくらく。vSphereや標準添付のソフトウェアはもちろん、筐体のファームウェアを含めて個別のバージョンアップやパッチ管理が不要で、IT 管理者様の負担を劇的に低減します。

### VMware 関連ソフトウェアが付属

VxRailは他のvSANアプライアンス製品とは違い、必要なVMwareソフトウェアをあらかじめ含んでいるので、別途追加購入する必要がありません。

### ワンストップサポートを提供

万が一、VxRailで何か問題がおきた場合でも、ハードウェアとVMwareソフトウェア、両方の問題に日本国内の保守エンジニアが対応。障害時の調査・原因の特定から復旧までDell Technologiesが一つの窓口で迅速にサポート。

## ハイパーコンバージドインフラストラクチャ (HCI) vSAN Ready Nodesはココがすごい!

### VMware vSANに最適化

VMware vSANに最適な性能、容量のハードウェアを採用。事前に構成/テスト/認定されたPowerEdgeサーバー上に構築されており、導入のリスクを軽減します。

### ストレージ効率の向上

手頃な価格のフラッシュ、成長に応じた拡張によりストレージ効率を向上。設備投資を抑えられます。また、導入と管理にかかる時間と手間を削減し、運用コストも抑えます。

### プロジェクトリスクを軽減できる

vSAN Ready Nodesは、テストおよび認証済みのサーバー構成で共同検証されたソリューションの為、vSANの導入を高速化できます。

### 迅速な拡張

さまざまなニーズに応じてインストール、事前設定、事前テストを行った構成で工場出荷されるため、導入が簡単。また、必要に応じて迅速かつ容易にストレージを拡張できます。

# Azure Stack HCI (AX)

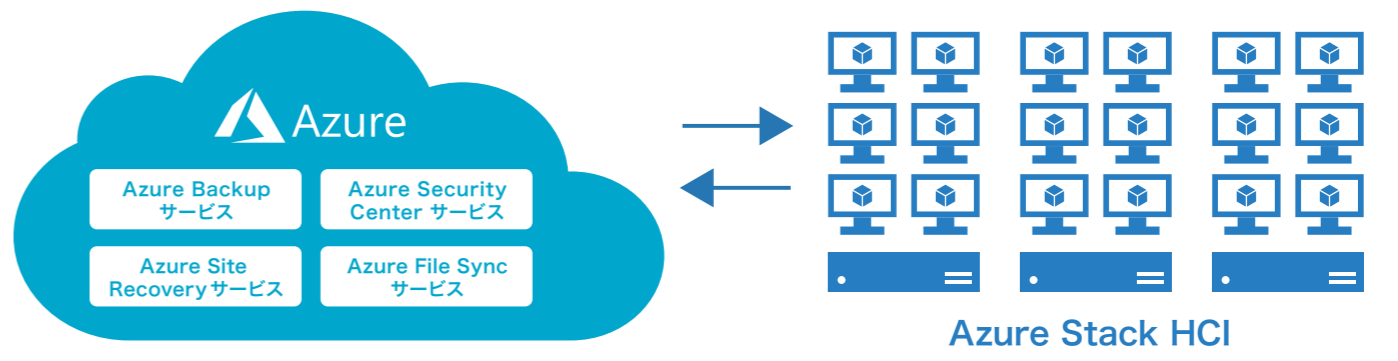
こんなニーズにぴったり!



- 新規の仮想化インフラ、またはサポート終了に伴うリプレイス環境
- リモートオフィス・ブランチオフィス、小規模環境での利用
- RDS(リモートデスクトップ) や VDI環境
- データベースサーバ(SQLサーバ等)の仮想化統合
- ハイブリッドクラウドのオンプレミス側の環境として利用



## シンプルでわかりやすいクラウドの利用

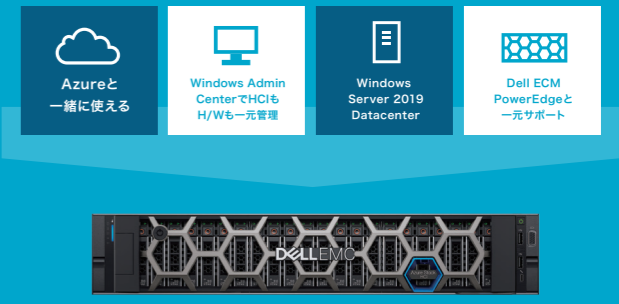


## そもそも Azure Stack とは

Microsoft Hybrid 2.0 を構成する Azure Stack Family のうち、お客様の手元の環境 (On-premises) を構成する HCI です。Microsoft のクラウドである Azure のサービスや技術を事前に統合したハイブリッドコンピューティングプラットフォームです。PowerEdge サーバと Windows Server 2019 DataCenter で構成し、Windows Admin Center を活用する事で一部の Azure サービスも利用できるハイブリッドクラウド環境を実現します。

## Dell EMC Integrated System for Microsoft Azure Stack HCI とは

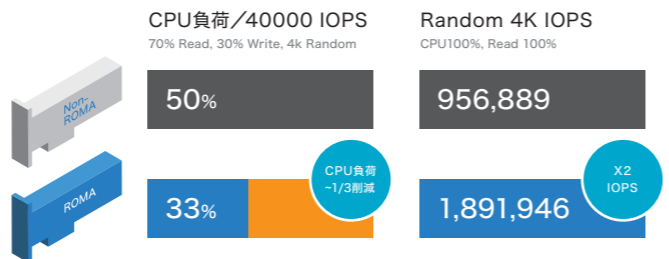
PowerEdge サーバプラットフォームに Microsoft Azure Stack HCI を組み込んだソリューションです。認定済みコンポーネントと検証済みビルディング ブロックを使用して事前構成済みであり、注文を簡素化し、導入リスクを軽減するとともに、優れたカスタマー サポート エクスペリエンスを提供します。



## Azure Stack ハイパーコンバージンフラストラクチャ Azure Stack HCI (AX) のココがすごい

### 高いパフォーマンスと CPU リソースの消費抑制を実現

RDMA (Remote Direct Memory Access) により、高いパフォーマンスと、CPU リソース消費抑制を実現します。これは、コンピュータ間のデータ通信において、一方のコンピュータのメモリから、もう一方のコンピュータのメモリへのダイレクト転送することで、コンピュータ間のデータ転送を非常に早くすることで実現します。



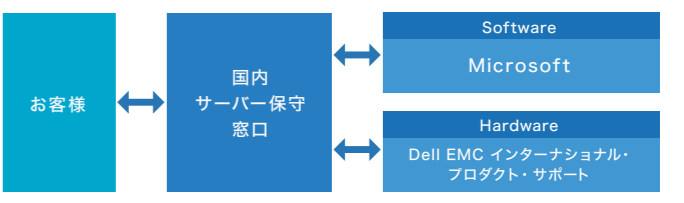
### 専用サポートを支える専用 BIOS を装備

- ・専用 BIOS と識別管理タグで他の PowerEdge と明確に区別
- ・この情報は保守サービスとも連携しているため、確実なサポートが可能
- ・運用管理ツールを使えば、あらゆる機能を一括管理



### Azure Stack HCI 専用サポート

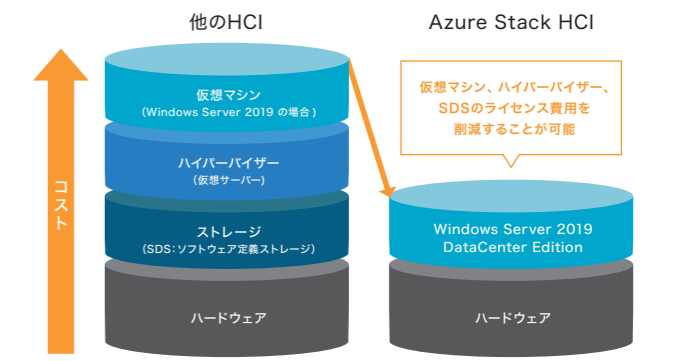
- ・ HCI として HW も SW も一元サポート
- ・ 障害時、検証済認定交換パーツを提供
- ・ Dell EMC のナレッジから、HCI システムに搭載した他社ベンダーのソフトウェアもサポート



### 導入時のコストも削減

Windows Server 2019 Datacenter Edition の標準機能として提供! そのためハイパーバイザー/SDS (Software Defined Storage) ライセンス/ソフトウェアなどの購入が不要に!

Windows Server 2019 導入企業にとって、最もコストパフォーマンスに優れた選択肢



1 2018年5月時点のDell EMC独自分析に基づく。従来ソリューション導入時間との対比に基づく(実稼働環境比較では異なる結果の可能性あり)  
 2 検索と分析機能は管理するバックアップデータに対してのみ提供  
 3 2018年5月時点のDell EMC独自分析に基づく。Rubrik's 社および Cohesity 社公開情報との比較(実際の購入品比較では異なる結果の可能性あり)

重複排除バックアップ用ストレージ

# PowerProtect DD



こんなニーズにぴったり!

- バックアップシステムを簡素化したい
- リストアの失敗をなくしたい
- バックアップ時間を短縮したい
- コストを削減したい



いまの良さと新しさを融合した  
保護ストレージの新機軸

PowerProtect DD Series (DDVE/DD3300/DD6900/DD9400/DD9900)

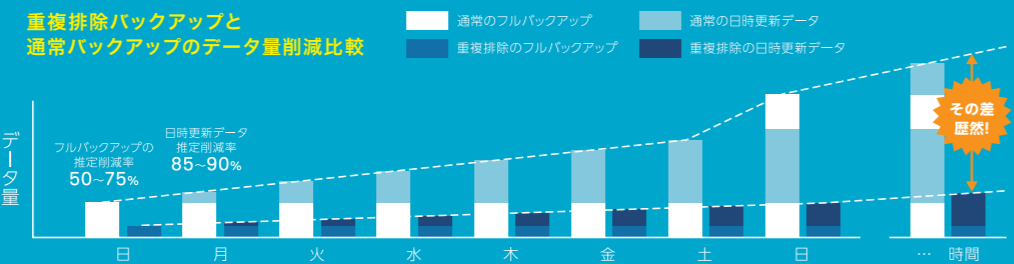
従来モデルと比べ  
容量効率  
**30%向上**

従来モデルと比べ  
リストア  
**36%向上**

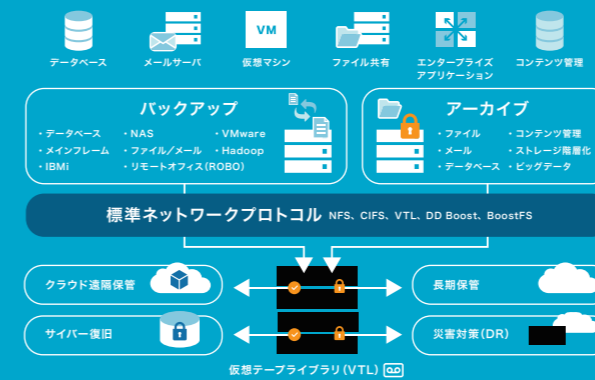
従来モデルと比べ  
バックアップ  
**38%向上**

## そもそも、重複排除機能って何?

データをバックアップする際、既にバックアップされているデータと比較、重複しているデータを検出し、そのデータはバックアップしないようにします。データのダブリを排除することでストレージの容量を大幅に削減するテクノロジーです。



## 次世代データ保護ストレージ PowerProtect DD とは?



1つのストレージプラットフォームで企業のあらゆるデータを保護

国内、世界で売り上げシェアNo.1※1を誇るData Domainのコアテクノロジーをそのままに、Dell Technologiesの主要資産(PowerEdgeプラットフォームなど)との融合をして誕生した次世代のデータ保護ストレージアプライアンスです。

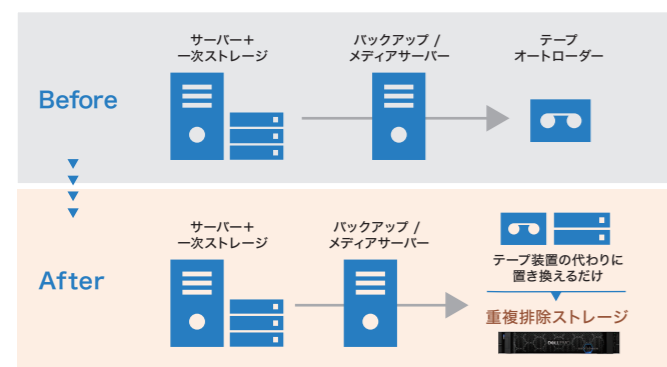
バックアップ専用ストレージアプライアンスからクラウドへ、サイバー攻撃の最後の防御壁へ、様々な機能を駆使し、企業のあらゆるデータの保護を実現します。

※1 出典: IDC Quarterly Purpose Built Backup Appliance Tracker 2019Q2において Dell Technologiesは2018年の年間売上額シェアで第一位

## 重複排除バックアップ用ストレージ PowerProtect DDはココがすごい!

### バックアップに最適化されたストレージ

PowerProtect DDはバックアップに特化した製品です。従来のテープバックアップでは必要だったメディアが不要で、テープの交換やメンテナンスの手間やコストがかかりません。



### 既存のバックアップ環境を一元化

マルチプロトコル対応で、様々なバックアップ環境をサポート。複数のバックアップシステムを1台のDDに統合することによりバックアップ管理の一元化が可能です。

### 多重バックアップやリストアを高速化

並列処理が可能なので、複数のシステムやアプリケーションが同一サーバ上に統合され、それぞれのバックアップを行うことが必要な仮想環境ではディスクバックアップが最適です。リストアもHDD上にデータがあるので高速化が可能です。

### 効率的な災害対策でコスト削減

転送するデータは重複排除済みのため、一般的なWAN回線を利用し、低コストでのレプリケーションが可能です。各拠点からテープを輸送する必要もなくなるのでコストの削減にもつながります。

### 運用コストも大幅に削減

広いスペースを必要とし、運用に手間がかかるテープライブラリからのリプレイスにより、ハードウェア、ファシリティ、そして運用コストを大幅に削減可能。今まで利用していたバックアップソフトもそのまま使えます。

## 幅広いアプリケーション網羅と向上した管理性

### 包括的なPowerProtect DD ポートフォリオ

	Virtual Edition	DD3300	DD6900	DD9400	DD9900
BACKUP 速度 (with DD Boost)	Up to 11.2TB/hr for 96TB	Up to 7.0TB/hr	Up to 33TB/hr	Up to 57TB/hr	Up to 94TB/hr
論理容量 (with Active Tier)	Up to 4.8PB	200TB-1.6PB	2.4-14.4PB	9.6-38.4PB	28.8-62.5PB
実効容量 (with Active Tier)	1 - 96TB	4-32TB	48TB-288TB	192TB-768TB	576TB-1.25PB

最大50倍の重複排除 (DD3300) と最大65x 重複排除 (DD6900, DD9400, DD9900) に基づく論理容量。DD6900, DD9400, DD9900は、最大30%の追加のハードウェア支援データ圧縮に基づいています。実際の容量とスループットは、アプリケーションのワークロード、重複排除、およびその他の設定によって異なります。

# PowerProtect DP4400

こんなニーズにぴったり!

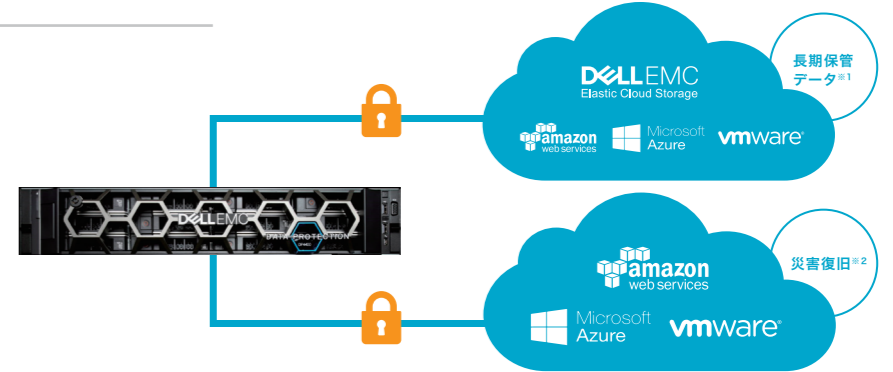
- 企業のあらゆる環境のデータを保護したい
- データや利用者の急増に対応したい
- クラウドを効率的に活用したい
- データ保護のコストを低減したい



## クラウド活用を可能にするパワー

最大で 192TBクラウドへ階層化

- 自動で効率的なデータ移送
- 専用クラウドゲートウェイの必要性排除
- 管理性向上の為に拡張API



※1:クラウドへの長期保管は Azure, VMware Cloud (VMC on AWS/Azure), AWS, GCP, IBM Cloud, Alibaba Cloud, Ceph, Dell EMC ECS をサポート  
 ※2:クラウドへの災害復旧は Azure, VMware Cloud (VMC on AWS/Azure), AWS をサポート

## そもそも、データ保護オールインワンアプライアンスって何?

バックアップシステムの構築に必要なソフトウェアとハードウェアをアプライアンス化、専用機器として提供。一台で効率的なバックアップ・データ保護環境の導入が可能となります。



## 1台だけで: 企業のあらゆる環境のデータを保護



1台だけで更に:  
分散重複排除機能だから  
インフラ全体も簡素化

1台だけで更に:  
データ急増や対象の急な  
増加にも柔軟対応が可能  
(容量増強に伴うハードウェア増設・作業無し)

## データ保護オールインワンアプライアンス PowerProtect DP4400はココがすごい!

### 既存インフラへの影響を極小化

平均55:1の重複排除率で、ネットワーク帯域の削減率は最大で98%を実現。既存インフラへの影響を最小限に抑えバックアップ時間も短縮できます。

### コンパクトで大容量

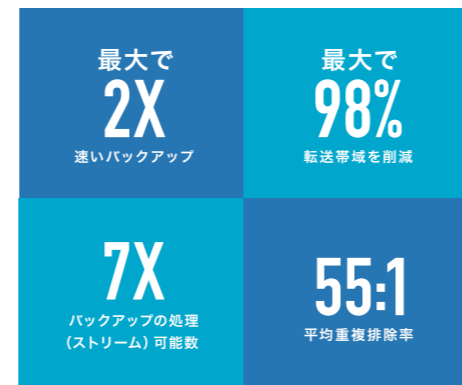
コンパクトな2U製品でありながら、管理、導入、アップグレードがシンプルな、包括的データ保護を提供。ハードウェアを追加せずに、8TBから96TBに拡張できます。

### 保護コストを最小限に抑えられる

バックアップ&リカバリに必要な全てを1台に凝縮。これ1台で企業のあらゆる環境のデータを保護できるので、保護コストを最小限に抑えられます。

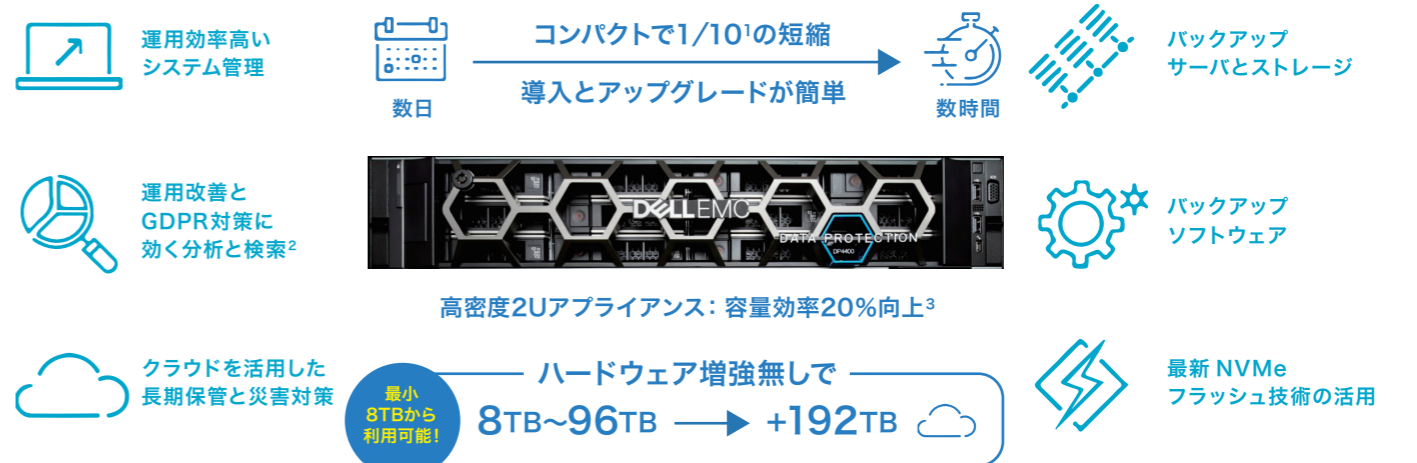
### 高速なバックアップが可能

最新鋭のプラットフォーム技術や分散重複排除などにより、同クラス他社製品と比べて最大2倍高速なバックアップが可能です。



## コンバージド化の追求で実現 贅沢をシンプルに

バックアップ&リカバリに必要な全てを1台に凝縮



# PowerScale



こんなニーズにぴったり!

- 増え続けるデータを効率よく管理したい
- データ移行作業から解放されたい
- とにかくシステムを止めたくない
- データの活用を図りたい



## PowerScale F200 登場!

- 圧倒的なコストパフォーマンス!
- 実効容量10TB以下からスモールスタート可能!
- オールフラッシュモデルで超高性能!



ココがポイントよ!

### そもそもスケールアウト NASって何?

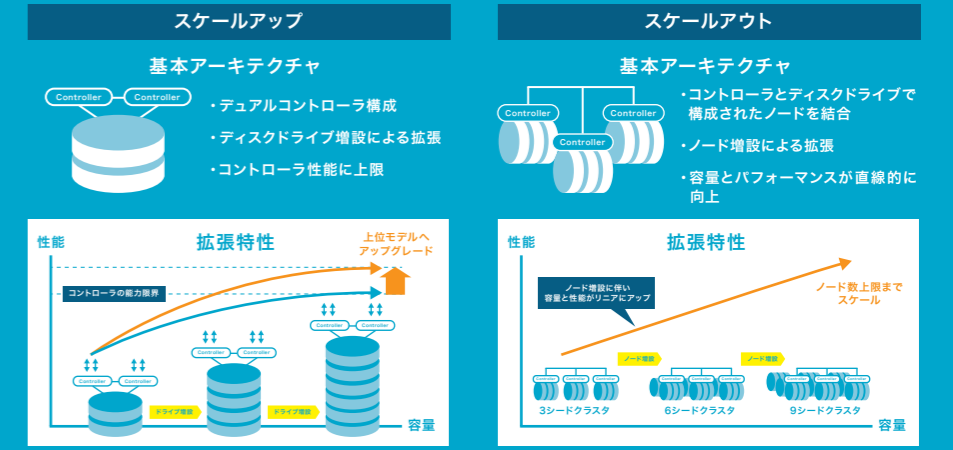
システムを構成するサーバーの台数を増やすことで、システムの処理能力を高めるアーキテクチャを活用したNASのことです。

従来のNASのようにコントローラが分離しておらず、ノードと呼ばれるディスク装置の筐体にNASコントローラが提供する機能(CPU、メモリ、ネットワーク、ディスク)が内蔵されています。容量が足りなくなるとノードを追加すると、スケールアウトNASではCPUやメモリ、ネットワークも同時に増設されていきます。

### スケールアップとスケールアウトの違いって何?

スケールアップ型アーキテクチャはディスクドライブを増設してもコントローラ性能によってパフォーマンスが頭打ちになります。

これに対し、スケールアウト型アーキテクチャはノード増設により容量とパフォーマンスが直線的に向上するため、ボトルネックがありません。



## スケールアウト NAS PowerScale はココがすごい!

### 単一ボリュームで管理が簡単!

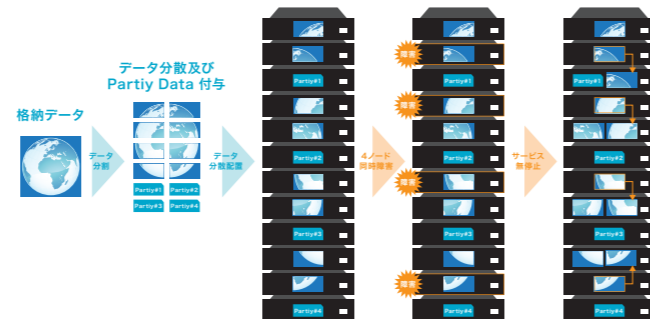
最大68PBまで拡張可能な単一ボリュームを実現。管理対象はいつでもワンボリュームなので設計・運用は非常に簡単。管理負担を大幅に軽減します。データはノード間で自動的に平準化されるので、特定ノードへの負荷の偏りもありません。

### 特許技術を用いた独自のデータ保護

RAIDではなく、ノードを跨いだ分散ファイルシステムによる独自のデータ保護方式を採用。ノードの1つが全損してもデータの欠損・消失やサービス停止は発生しません。さらに、最大4ノードの同時障害にも対応する堅牢性によりお客様のビジネスを強固にサポートします。

### 用途・規模に応じた多彩なラインアップ

パフォーマンスが重視される環境に適したオールフラッシュモデルから容量重視のモデル、ハイブリッドモデルなど多彩なラインアップを用意。お客様の環境・用途に合わせたモデルと組み合わせをご選択いただけます。



仮に最大4ノードで同時障害が発生してもサービスは停止せず、更にデータロスもなし!

### データ移行作業が不要! (※)

異なる世代やシリーズ、容量が異なるノードも1ボリュームで管理が可能。増設の際にサービスの停止は発生しません。旧世代モデルから次世代モデルへのデータ移行もシステム運用を継続したまま完了し、旧世代モデルの撤去時もサービス停止は不要です。

### マルチプロトコルに対応

NFSやSMB、RESTやHDFSなど様々なプロトコルをサポート。あらゆるデータを集約し、データの活用を図ることが可能です。

### ハイブリッドクラウド環境へも対応

オプションソフトのCloudPoolsを利用することで、PowerScaleの自動階層化機能をパブリッククラウドへ拡張。データ管理コストの最適化を実現します。

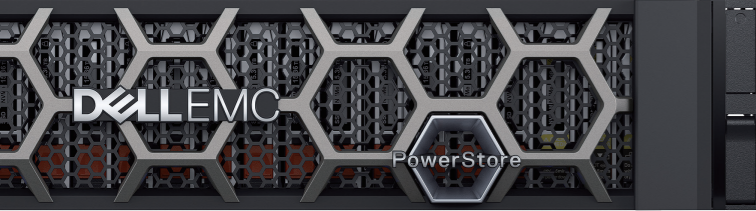
### 異なる世代やシリーズ、容量違いも混在可能、オンラインでストレージ入れ替えが可能!



※一部制限がございます。詳細は営業担当までお問い合わせください。



# PowerStore



こんなニーズにぴったり!

- 最新技術を使いたい
- ストレージ効率を高めたい
- 長期に渡り使い続けたい
- 仮想ワークロードを使いたい



- DellとEMCの統合後、初の独自開発のエンタープライズストレージ
- オールフラッシュで高速な性能を実現



待望の新製品!  
PowerStore 500T  
登場!



ココがポイントよ!

## Dell EMC PowerStoreとは

ブロックおよびvVolデータから、データのやり取りやコラボレーションを可能にするマルチプラットフォーム ファイル ストレージまで、組織のあらゆるストレージ ニーズに独自の機能で対応できます。PowerStoreは、最先端のストレージ ハードウェアのメリットと、最新のソフトウェア設計の柔軟性とシンプルさを兼ね備えており、急速に変化する社会に後れをとることなく、ITを進化させるための高い自由度を提供します。

## あらゆる機能をストレージ上に統合

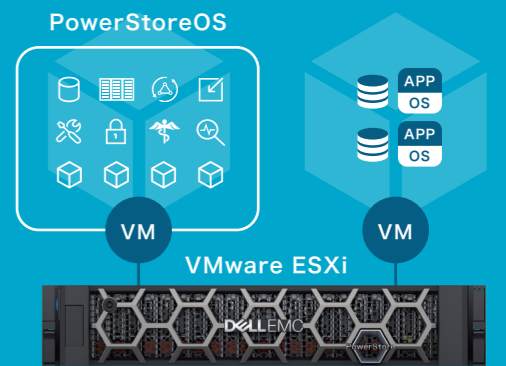
1つの筐体であらゆるアクセスに対応可能

- ・ SAN(iSCSI/FC/NVMe-oF)
- ・ NAS(SMB/NFS/SFTP)
- ・ vVOL

ストレージのコントローラ上で仮想マシンの稼働が可能

- ・ 管理サーバもストレージ上に統合
- ・ PowerStore1台で仮想化環境を実現

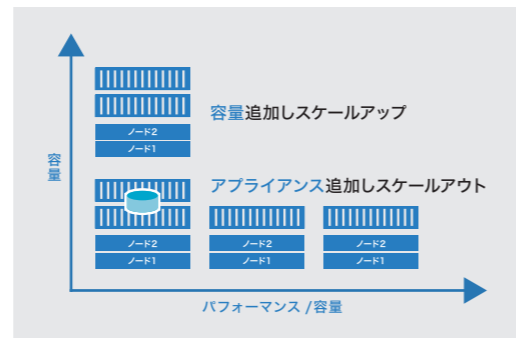
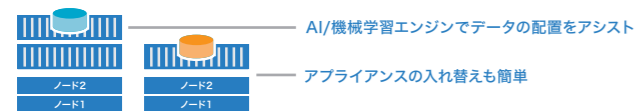
ストレージ環境の統合を省スペースで実現



## オールフラッシュストレージ PowerStore のココがすごい

### クラスター構成が自由自在

PowerStoreはスケールアップ・スケールアウト両方に対応しているので、パフォーマンス面/容量面の課題に柔軟に対応可能です。また、適材適所の配置をAI/機械学習エンジンでアシストし、オンラインで再配置できるため、クラスターの管理を簡単に行うことができます。



### 最新テクノロジーを数多く搭載

	SSD/SCM Intel Optane	パターンマッチング、ハッシュ、Intel Quick テクノロジーによるハードウェア圧縮でデータ削減		Dynamic Resiliency Engine (DRE)によるデータ保護で、従来の RAIDと比較し最大98%の管理作業を削減
	エンドツーエンドの NVMe			

## Dell EMC PowerStore ストレージファミリー スペックラインナップ

PowerStoreモデル	500	1000	3000	5000	7000	9000
CPU(アプライアンス)	24コア / 2.2GHz	32コア / 1.8GHz	48コア / 2.1GHz	64コア / 2.1GHz	80コア / 2.4GHz	112コア / 2.1GHz
メモリー(アプライアンス)	192GB	384GB	768GB	1152GB	1536GB	2560GB
最大容量(アプライアンス)	1.2PB実効容量 <small>(raw容量 384TB)</small>	実効容量 2.8PB (raw容量 898TB)				
最大容量(クラスター)	4.8PB実効容量 <sup>2</sup> <small>(raw容量 1.24PB)</small>	実効容量 11.36PB (raw容量 3.59PB)				
最大ドライブ数 (アプライアンス/クラスター)	25 / 100 <sup>3</sup>	96/384				
拡張(アプライアンスごと)	非対応(クラスターのみ)	アプライアンスごとに最大3つの拡張エンクロージャを追加				
AppsON	非対応	Xモデルのみ				
ドライブ タイプ	NVMe フラッシュ/SCM	NVMeフラッシュ/SCM,SAS SSD				
組み込みポート <sup>1</sup>	25/10/1 GbE	25/10/1 GbEまたは 10/1 GbE BaseT				
クラスタリング	最大4台のアプライアンス(任意のモデル/構成の組み合わせ <sup>3</sup> )					
IOモジュール	32/16/8 Gb FC、25/10 GbE、10/1 GbE BaseT					
フロントエンド接続	FC: 32Gb NVMe-FC、32/16/8Gb FC、Ethernet: 25/10/1 GbE					

1 500のお客様は、組み込みポートなしでご注文いただけます  
2 他のPowerStoreモデルを含む混在クラスターで大規模な構成を使用可能です  
3 クラスター内のすべてのモデルがXまたはTモデルのいずれかである必要があります

ユニファイドストレージ

# Dell EMC Unity XT



こんなニーズにぴったり!

- ストレージを一括管理したい
- 保守やサポートを一元化したい
- ランニングコストを減らしたい
- ラックのスペースを空けたい



SAN/DAS対応エントリーレベルストレージ

# PowerVault ME4



こんなニーズにぴったり!

- SAN/DASを安価に導入したい
- 性能と効率性を高めたい
- 柔軟な拡張性も確保したい
- ランニングコストを減らしたい



## そもそも、ユニファイドストレージって何?

### NASとSANの両方に1台で対応

従来、NASとSANストレージはそれぞれ異なるシステムであり、用途や環境によって使い分けられてきました。ユニファイドストレージなら特徴の異なるデータも効率的に管理できます。

### 管理や保守、データ保護の一元化

ストレージを一元化することで、管理および保守についても一元化を図ることが可能となります。複数箇所への問合せが不要となり、お客様にワンストップのサービスを提供することが可能となります。



ココがポイントよ!

## そもそも、SAN/DAS対応って何?

### SAN



### DAS



SAN(Storage Area Network)はネットワークに直接接続する、DAS(Direct Attached Storage)はサーバーに直接接続するストレージシステムを指します。SANはアクセスが高速で各サーバーが個別にストレージを持つ必要がないため、コストを抑えられるといったメリットがあります。



ココがポイントであります!

## ユニファイドストレージ Dell EMC Unity XTはココがすごい!

### 規模に応じた多彩なラインアップ

パフォーマンスが重視される環境に適したオールフラッシュはもちろん、SSDとHDDを利用し、容量とコストのバランスを兼ね備えたハイブリッドモデルもございます。

### すべての機能が標準装備

他社製品ならオプションであることが多い、キャッシュ機能や自動階層化機能、パフォーマンスモニタリング、Quota機能などがすべてのライセンスが標準で含まれているため、追加の費用は掛かりません。

### 2Uサイズからのコンパクト設計

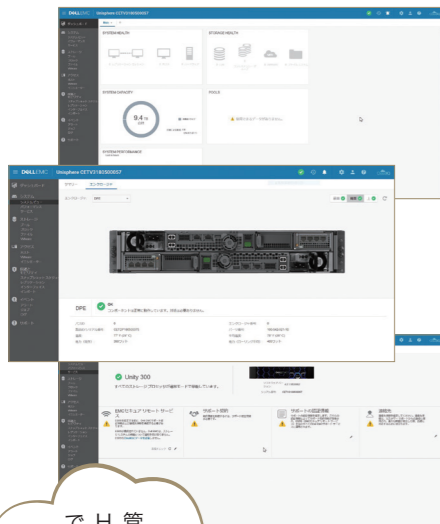
システムをコンパクトに抑えられるため、ラックスペースの確保や配線も容易。消費電力やメンテナンスといった観点でもコスト削減を図れます。

### サポート窓口の一元化

ストレージをDell EMC Unity XT1台に集約することでサポート窓口の一元化が可能。リモートでお客様の機器を監視し、不具合発生時には自動通報されます。

### 使い方も超簡単

究極のシンプルさがポイント!開梱から初期セットアップまで最短でわずか25分。管理画面も保守も日本語対応済み。



HTML5対応の管理ツールが  
あります!



## SAN/DAS対応エントリーレベルストレージ PowerVault ME4はココがすごい!

### ソフトウェアは 全てオールインワン

データの保存、管理、保護など必要なライセンスがすべて標準で含まれているため、追加の費用は掛かりません。

### エントリーレベルなのに 豊富な接続方式

エントリーレベルながら、サーバーとの接続方式はFC(ファイバーチャネル)、iSCSI、SASに対応。コストパフォーマンスの高いSANを構築することも可能です。

### 2Uサイズからのコンパクト設計

システムをコンパクトに抑えられるため、ラックスペースの確保や配線も容易。消費電力やメンテナンスといった観点でもコスト削減を図れます。

### SANとDASに最適化

サーバーへの増設ディスクとして、共有SANストレージとして、環境に合わせて用途を選べます。

### 管理もとっても簡単

見やすく、使い勝手の良い管理画面はHTML5対応。構成作業も最短15分で完了できます。



インストールと  
構成が15分で  
完了よ!

